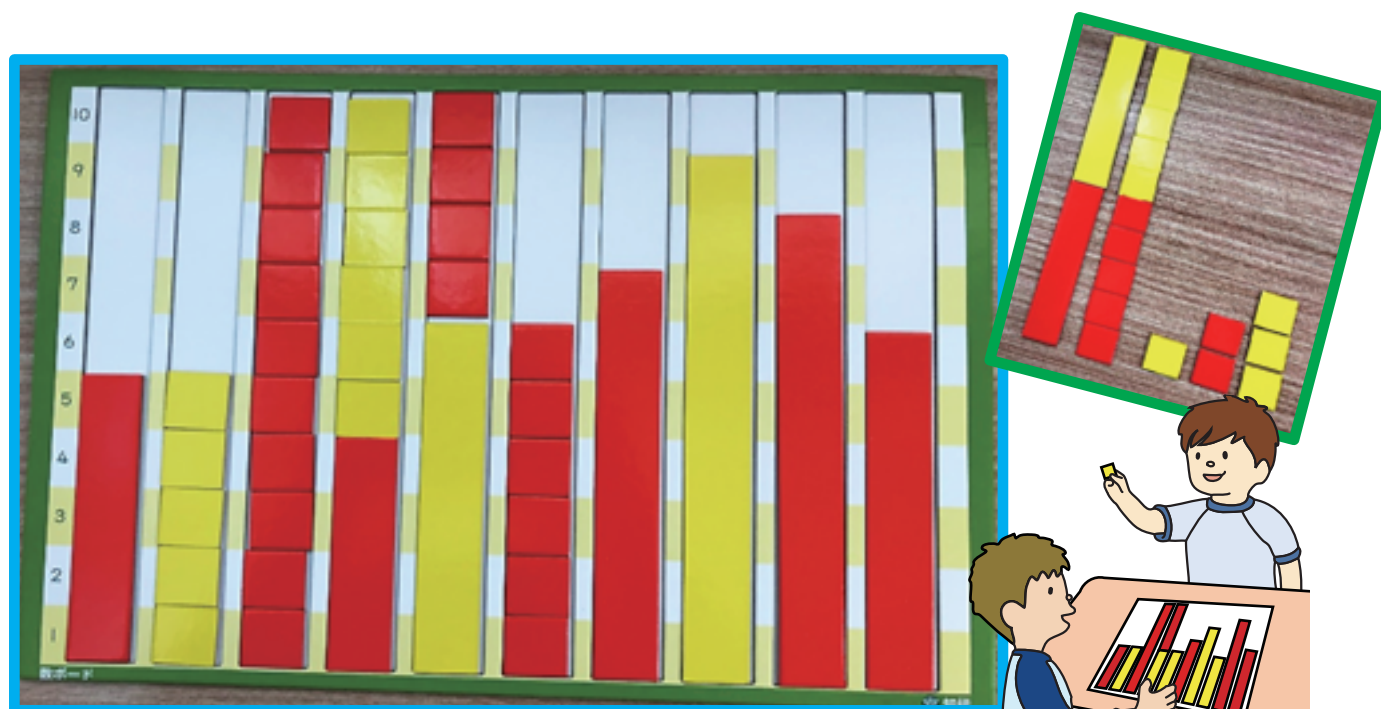


年少

(Tコース教材より)

## 数ボード



『数』は抽象的なものなので幼児が頭の中でイメージをすることはとても難しいものです。

この教材は数を具体的にイメージすることができます。

長さを比べたり、長い棒は小さい四角  がいくつ分なのかを考えたり、

10のまとまりを考えたりしながら数の合成分解をしていきます。

数が増えていくということは 長くなっていく（多くなっていく）ことだということを視角的に学びます。

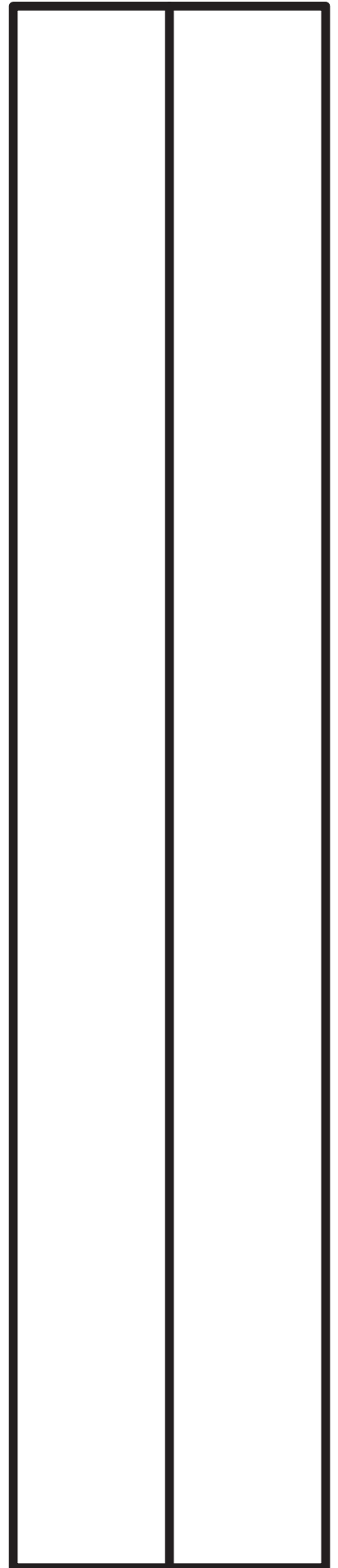
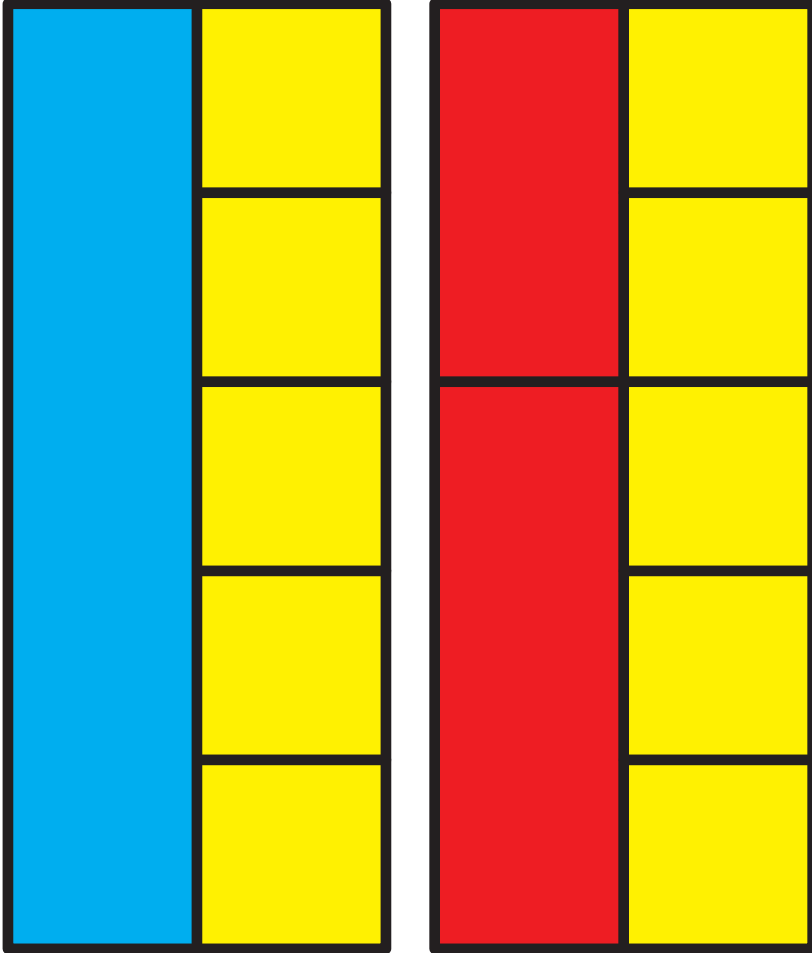
さらに小さい四角を1つの単位と考えると長い棒を3つ分の長さ、5つ分の長さとして表現できるようになります。

おうちでは正方形の積み木と長方形の積み木を比べていくつ分かを考えたり、

おはじき10個をいくつか隠してあてっこ遊びをしたりして数に親しんでいきましょう。

算数的な体験遊びが多いほど算数や数学が『感覚』で分かるようになります。

# T かず数ボード



## あそ かた遊び方

ひだり くろ せん き 左の黒い線を切って あおばん きいろばん さくせい 青板や黄色板を作成してください。

みぎ ながしかく 右の長四角には きいろばん 黄色板が はい 10入ります。

どの く あ う かんが あそ 組み合わせで埋まるのかを考えて遊びましょう。

あおばん 青板は きいろ ぶん 黄色いくつ分でしょうか。

あかばん 赤板は? などクイズ形式で楽しむのもよいでしょう。